



もりがく県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

首都圏からの観光客誘致を提唱

6月県議会一般質問に登壇

木更津市選出で県議会内でも若手のホープと目される自民党の森岳(もりがく)県議は、新型コロナウイルス感染症対策が主要な議題となった6月定例議会一般質問に登壇しました。森県議は、木更津中央病院など新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関の機能強化を強く訴えました。また、コロナ禍の影響で壊滅的な打撃を受けている観光業の振興に向け、首都圏をターゲットに観光需要の回復に積極的に取り組むよう、提言しました。6月議会における森県議の主な質疑を特集しました。



壇上から新型コロナ対策で質問する森議員

医療機関の機能強化を訴え 新型コロナウイルス対策で

森議員 新型コロナウイルス感染症対策について伺います。今後、第2波の感染拡大があるのではないかと多くのメディアが報じていま

す。万が一の備えとして、医療機関の機能を強化する必要があるのではないのでしょうか。そこで伺います。新型コロナウイルス感染症

患者を受け入れる医療機関の機能強化を図るべきと考えますがどうか。
保健医療担当部長 県では、診療体制の充実を図るため、入院医療機関に対しては、エグモと呼ばれる体外式膜式人工肺や人工呼吸器

首都圏標的に誘客を

森議員 私の地元、木更津市では春休みやゴールデンウィークには、潮干狩りなどアクアラインを利用する観光客が訪れています。しかし、本年は感染拡大防止のために、不要不急の外出自粛要請が行われた結果、

観光客は大幅に減少しました。6月4日に報道発表された県の調査では、4月の観光客の入込状況は、観光施設では県全体で対前年同月比89・3%減、宿泊施設では95・5%減と甚大な影響が出ています。

介護現場の物資不足

森議員 県は介護サービスの現場で物資の不足や様々な課題について、どのように把握しているのか。また、それらの課題に対して、どのような支援を行なうのか。
健康福祉部長 介護サービス事業所等で聞き取りをしたところ、衛生資材や人材の不足に加え、感染症が発生した場合の対応に不安の声が寄せられています。今回の6月補正予算において、マスク等の備蓄のほか、消毒経費や人材確保のためのかかり増し経費への助成を計上するとともに、今後、国から提供される予定の衛生資材を適切に配布してまいります。

新型コロナウイルスの影響で、介護サービス利用者の3%超で身体機能の低下が見られる施設に入所せざるを得ないという調査結果もあることから、

●総務防災常任委員長に就任

がく 森岳 県議事務所
 〒292-0805 千葉県木更津市大和2丁目6番8号103
 TEL 0438-38-5050 FAX 0438-38-5051
 URL www.mori-gaku.jp/ E-mail info@mori-gaku.jp/

等を、帰国者・接触者外来を設置している医療機関に対しては、空気洗浄機等を整備する際に補助を行うこととしています。
今後、第2波、第3波に備え、新型コロナウイルス感染症患者を診療する医療機関の更なる機能強化を図るため、国の第2次補正予算を踏まえ、追加の措置についても検討してまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響で失われた観光需要回復のため、首都圏からの観光誘致に、県はどのように取り組むのか。
森田知事 県では、緊急事態宣言解除後、県民に向け県内観光の誘客を行っていますが、その状況を踏まえつつ、今後は徐々に県外からの観光客の呼び込みに取り組んでまいりたいと考えています。
今後、感染症の収束を見

極めながら、国が実施する観光キャンペーンと連携して、首都圏に向け、プロモーションを積極的に展開し、観光需要の回復を図ってまいります。
新型コロナウイルス感染症が収束すれば、観光したい方にぜひ千葉県を選んでいただければ、人口も多い首都圏をターゲットに、しっかりとPRしていただきたい。

外国人介護人材の活用を提唱

福祉人材の確保・定着を

森議員 令和元年度に策定された「千葉県福祉人材確保・定着推進方針」では、外国人介護人材の活用を積極的に実施していくとされていますが、今後、どのように取り組んでいくのか。

森田知事 介護人材不足が深刻となる中、外国人材の活用はますます重要になると考えています。

このため県では、昨年度から「留学生受け入れプログラム」により、介護分野への就業を目指す留学生を支援するため、県内の介護施設等で働く技能実習生の日本語学習費用について、助成を始めています。

今後、外国人介護人材支援センターで実施する相談支援や、交流会、制度説明会などの更なる充実を図り、外国人介護人材の受け入れと定着に積極的に取り組んでまいります。

有機農業の推進に向け

森議員 有機農業の現状を見ると、雑草防除に労力がかかること、栽培技術の習得が難しいことなど、生産者にとっては経営的にリスクの高い課題があり、県の支援が必要だと考えます。

そこで伺います。有機農業の推進に向け、県ではどのように取り組んでいるのか。

農林水産部長 県では有機農産物の生産拡大や、消費者への啓発に努めているところです。具体的には、生産技術を学ぶ研修会や量販店との情報交換会の開催のほか、除草機械等の導入助成、消費者向けリーフレットの作成・配布などを行ってきました。

要望 介護人材、留学生共に今回の新型コロナウイルス感染症の影響で入国制限がかかり、来日できない状況が続いています。徐々に規制が解除されていくとは思いますが、日本に来ようとするモチベーションを維持し続けるのも大変だと思います。

丁寧な情報提供していただき、ソフト面での対応もお願いします。留学生が県内でそのまま就労できるようなるまで、しっかりとサポートしてください。せっかくの人材を逃すことのないようにお願いします。

今後とも、雑草防除技術の実証や農業者同士のネットワークづくりを進めるとともに、有機農業に対する消費者や飲食店等の実需者の理解の醸成を図るなど、有機農業の推進に取り組んでまいります。

要望 県においては、関係機関と連携し、より一層の取り組み強化をお願いします。

マコガレイの産卵確認



着席して再質問する森議員

森議員 東京湾内の水産資源の維持拡大に向けた取り組みについて伺います。東京湾では、「江戸前もの」と高く評価される魅力的な魚介類を消費者に提供してきました。しかしながら、これらの魚介類も漁場環境の悪化から、漁獲高は減少しています。

東京湾の内湾における魚介類の生息場づくりには、どのような取り組みをされているのか。

農林水産部長 魚介類の生息場づくりには、生育や産卵に適した環境整備が重要なことから、アサリの生育環境を改善するため、漁協等が行う漁場の覆砂や耕

うんなどの取り組みを支援してきました。

昨年度は、国の事業により、県の研究成果を活用したマコガレイの産卵場が試験的に造成され、その後の調査では産卵が確認されているところです。

今後とも国などの関係機関と連携して、東京湾の水産資源の維持増大が図られるよう、マコガレイやアサリなどの漁獲対象魚種の生息を踏まえた生息場づくりに取り組んでまいります。

要望 東京湾の漁業を振興させるため、

金田西地区の区画整理

森議員 最後に、木更津金田西地区の土地区画整理事業について伺います。同地区では、幹線道路が整備されるとともに、地区北側の宅地造成も進み、大型街区ではコストコが本年夏の開業に向けて建物の建設が順調に進んでいます。せっかく新しい拠点が誕生するのですから、地域の皆さんに喜んでもらえることが大切であり、来店する車両の対策を検討すべきと考えます。

そこで1点目として、現在の整備状況と今後の取り組みを伺います。

コストコの交通対策

森議員 地域の保育園や小学校へ通う子どもたちが安全に通行できるように、周辺道路の歩道整備など、安全対策を早急に進めていただきたいと考えています。

本年夏に開業予定のコストコについては、地域住民の皆様からは、来店車両が既存集落へ流入することや、周辺道路の交通量が増えることを心配する声が聞こえてきます。地区内の道路の安全対策について、どのように考えているのか。

都市整備局長 歩行者の安全対策として、金田小学



コロナ禍の影響で全員マスク姿の議場

豊かな東京湾再生に向け!

で、残る3路線も完了した区間から順次供用しており、地区全体で事業展開を図っております。

今後は、幹線道路の残り区間の整備を急ぐとともに、移転交渉が長期化している地権者との対応に重点を置きながら、保留地処分にも積極的に取り組むなど、事業推進に努めてまいります。

校や4月に開所した保育園周辺の幹線道路の歩道整備が、令和元年度末に概ね完了するなど、児童・生徒の安全な通行の確保を進めているところです。

また、大型店への来店車両対策として、関係機関との協議により、生活道路への侵入抑制や車両誘導の看板の設置等、地区内の円滑な交通を確保することとしてまいります。

地元の皆様のご理解をいただきながら、良好な道路環境の形成に努めてまいります。